

ご質問内容	担当者回答
豊橋の主力品種が麗旬である理由は何かありますか？	玉が非常に硬い品種のため、完熟で収穫しても柔らかくならず日持ちするので、選ばれています。
大玉の木の様子、実の付き方をゆっくり見たい。	次回オンラインでは改善するよう工夫します。
大玉での高糖度試験は今作が初めてですか？	麗旬で3年ほど試験しています。ミニトマトは今作初めて高糖度栽培をしています。
大玉、ミニトマトともに日射量増加に伴い増枝しますか？	今回の作では作業の都合上増枝しません。 多収を狙うなら1月頃から30%程度増枝すると良いと思います。
苗の播種日はいつですか	穂木7/3 台木7/4 に播種しています。定植は8/1です。
CO2の高濃度施用は糖度アップにどの程度関係していると思われますか？CO2施用数値により糖度の上下はありますか？	昨年は冬期1000ppm程度の高濃度施用をしましたが、糖度はそれほど上昇しませんでしたのでCO2濃度が直接糖度に影響はしないと考えています。ただし400ppmを下回ると極端に収量が低下しますので400~600ppmを目標値にします。
PKF32は、消毒と一緒に葉面散布するものでしょうか？	P K F 32は基本的には原液タンクに入れて根圏施用します。 葉面散布も出来なくはないですが、一度お問い合わせください。
3168株/1120㎡とのことですが、高糖度で葉がコンパクトになるとはいえ、作業性がやや悪くなるかと思いますが、10a当たり何名で作業されていますか？また、一人当たり一日何時間作業されていますか？	収穫も含めて、週20~30時間程度で回しています。 (出荷調整作業は除く) 一人1日6時間作業であれば週5日勤務で1人で回せます。
今回の試験で基準にしている莖径や開花果房距離は何mmを設定していますか？また生育データで開示できるデータはありますか？	麗旬であれば成長点15cm下の莖径で5~7mm程度、開花花房距離で芽先から10-30mm程度であれば高糖度の樹姿と考えます。
廃液はかけ捨てですか	このハウスでは排液はそのまま捨てています(再利用はしていません)。 別のハウスでは排液再利用の試験もしています。
ミニトマトの試作品種でプラム型はありますか？	高糖度栽培では今作はプラム型品種は入っていません。
大玉高糖度の1段目、2段目収穫は何月頃ですか？また1,2段目の糖度は何度くらいでたか？	8/1定植(72穴プラグ苗)で1段目収穫開始が9/29。 2段目は10月上旬。初期の糖度は5.2~5.5でした。